

## ★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 小林弘一 副委員長 水野貴秀・森山敏文

幹事 牧 謙一郎・小幡 康 幹事補佐 毛塚 敦・秋田 学

日時 8月26日(金) 10:30~17:00

会場 電子航法研究所岩沼分室(岩沼市下野郷字北長沼4. 仙台空港から岩沼市民バスにて6分乗車,「関迎」下車徒歩5分. <http://www.enri.go.jp/about/map.htm> TEL [(0223) 24-3871 福島荘之介)

議題 航法・交通管制及び一般

航空機監視等

1. TDOA と TSOA における測位誤差の比較 ○宮崎裕己・小菅義夫(電子航法研)・田中俊幸(長崎大)
2. 距離, 角度, ドップラーを観測値とするレーダ用の等速直線運動モデルを使用した追尾フィルタの初期値 ○小菅義夫・古賀 禎・宮崎裕己(電子航法研)・秋田 学・稲葉敬之(電通大)
3. ヘリコプタ障害物探知用 76 GHz 帯小電力ミリ波レーダにおける送電線探知性能向上のためのアンテナ偏波特性検討—円偏波による送電線レーダ反射断面積特性評価—  
○ニッ森俊一・森岡和行・河村暁子・米本成人(電子航法研)

午後 GPS

4. GPS 軌道におけるデブリ衝突確率 田中 真(東海大)
5. 都市部における GPS と BeiDou による統合 RTK 測位に関する研究 ○土倉弘子・久保信明(東京海洋大)

航空管制

6. フローコリドーにおける最適自律間隔維持アルゴリズムの導出 ○諸岡康郎・武市 昇(首都大東京)
7. 羽田空港出発フライトの地上走行時間と到着フライトの飛行時間について 溝口徹夫

特別講演

8. [特別講演] 後方乱気流のダイナミクス—発生から崩壊まで—  
○三坂孝志・大林 茂(東北大)・ホルツァプフェル フランク(DLR)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

◎研究会終了後(15:45~17:00), 電子航法研究所岩沼分室見学会を開催します。研究会の御発表者だけでなく, 聴講のみで御参加頂いた方も見学会に御参加頂けます(研究会の聴講は無料です)。実験用航空機(よつば), 実験用航空機監視設備(SSR, マルチラテレーション等), リモートタワー, GBAS 等の見学を予定しています。お申込み方法は以下を御覧下さい。

[https://www.ieice.org/cs/sane/jpn/20160826\\_kengakukai.pdf](https://www.ieice.org/cs/sane/jpn/20160826_kengakukai.pdf)

☆SANE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月 休会

10月20日(木), 21日(金) 阪工大うめきたナレッジセンター [8月12日(金)] テーマ: レーダ信号処理, リモートセンシング及び一般

11月24日(木), 25日(金) 国立台北科技大 [8月26日(金)] テーマ: ICSANE2016

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

牧 謙一郎 (JAXA)

TEL [(050) 3362-5421

E-mail: [maki.kenichiro@jaxa.jp](mailto:maki.kenichiro@jaxa.jp)

小幡 康 (三菱電機)

TEL [(0467) 41-2522

E-mail: [Obata.Yasushi@dr.MitsubishiElectric.co.jp](mailto:Obata.Yasushi@dr.MitsubishiElectric.co.jp)